令和5年度 事務事業評価シート（１）
[令和4年度事務事業]

一般会計					事務事業分類	D 建設・整備事業
事務事業名	自転車通行環境整備事業				事業番号	019-091
担当部署名	建設 局	サイクルシティ推進 部			自転車環境整備 課	

Ⅰ．基本情報

事業の位置付け

No.	区分		有・無	項目	内容	項目	内容
1	堺市基本計画2025	施策との関連	有・無	戦略	1.堺の特色ある歴史文化 ～Legacy～	施策	(6) 自転車を活かした魅力の創出
			有	取組の方向性	③自転車通行環境の形成		
		寄与するKPI	有・無	指標名	自転車利用環境の満足度		
			有	現状値	37.1%(参考値)(2019年度)	目標値	50.0%(2025年度)
	堺市SDGs未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール⑾住み続けられるまちづくりを	ターゲット	11.2
			有	取組	東西交通の整備など交通ネットワークの機能強化		
		寄与するKPI	有・無	指標名	―		
			無	現状値	―	目標値	―

No.	項目	内容
2	関連計画	堺市自転車利用環境計画、堺市自転車利用環境計画 <追補版> -重点アクションプラン-
3	事業開始年度	平成 20 年度 / 点検対象年度：令和 7 年度
4	実施根拠（根拠法令、条例等）	道路法、道路交通法、自転車活用推進法

事業の概要

No.	項目	内容	対象数	単位
5	事業の実施主体（実施主体となる団体等）	本庁		
6	事業の対象（対象とする人や物、対象数）	市民（約82万人）及び市外からの利用者（不特定多数）	－	－
7	事業の目的（事業実施によりめざす状態）	歩行者の安全を第一とし、自転車利用者の安全に配慮した自転車の通行空間を確保する。 通行空間の連続性を確保した自転車ネットワークを形成し、回遊性や快適性を高める。 広域的な自転車ネットワークの形成を推進し、自転車による周遊を促し、地域の活性化や賑わいの創出につなげる。		
8	事業内容（目的を達成するための手段） ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など	〇自転車通行環境の整備 府道堺狭山線,出島海岸通西湊1号線などで自転車通行環境の整備を行う。 令和4年度：府道堺狭山線（L=0.9km）,府道大阪和泉泉南線（L=1.9km） 令和5年度：府道堺狭山線（L=0.3km）,府道堺泉北環状線（L=0.4km）,出島海岸通西湊1号線（L=0.2㎞）,堺東駅三国ヶ丘線（L=0.5㎞）		
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	－		
9	主な支出先（委託・補助金・負担金等）	請負業者		
10	公民連携・協働事業	－		

Ⅱ．事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

No.	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績 令和3年度	実績 令和4年度	目標 令和5年度	目標 点検対象年度 令和7年度
11	市民意識調査による満足度	%	目標値	50	50	50	50
			実績値	44	41		
			達成率	88%	82%		
	当該指標を選定した理由	整備効果を客観的に評価するため。					
	目標値の設定根拠・算出方法	区別の最高値が堺区の約50%であるため、市内全域において同水準に向上させる。					

No.	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績 令和3年度	実績 令和4年度	目標 令和5年度
12	自転車通行環境整備延長（累計）	Km	目標値	67	70	72
			実績値	67	70	
			達成率	100%	100%	
	当該指標を選定した理由	自転車通行環境整備の各年度における推移や進捗状況を把握するため。				
	目標値の設定根拠・算出方法	予算化された額と予定路線の想定単価から算出している。				

令和5年度　事務事業評価シート（２）

事務事業名	自転車通行環境整備事業	事業番号	019-091

Ⅲ．投入量

事業コスト

※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。　（単位：千円）

	項　目	令和2年度 決算	令和3年度 決算	令和4年度 当初予算	令和4年度 決算	令和5年度 当初予算
13	事業費（a)	153,866	105,145	66,987	58,416	32,484
	財源内訳 国支出金	62,912	46,630	25,575	23,199	14,751
	府支出金					0
	市債	80,100	52,600	36,300	30,900	14,500
	その他　（　　　　　　　）					0
	受益者負担金(使用料、手数料等)					0
	一般財源	10,854	5,915	5,112	4,317	3,233
14	人件費　（ｂ）	61,000	36,400	36,400	36,400	36,000
15	年間経費(ｃ)=(a)+(ｂ)	214,866	141,545	103,387	94,816	68,484

事業費の内訳

（単位：千円）

	項　目	年度		事業費	うち一般財源	項　目	年度		事業費	うち一般財源
16 事業費内訳	自転車通行環境整備工事	R4	決算	57,760	3,661	使用料及び賃借料	R4	決算	132	132
		R5	予算	28,420	1,799		R5	予算	130	130
	自転車通行環境詳細設計業務	R4	決算	0	0	負担金、補助及び交付金	R4	決算	2	2
		R5	予算	2,900	270		R5	予算	2	2
	旅費	R4	決算	110	110		R4	決算		
		R5	予算	398	398		R5	予算		
	需用費	R4	決算	411	411		R4	決算		
		R5	予算	628	628		R5	予算		
	役務費	R4	決算	1	1		R4	決算		
		R5	予算	6	6		R5	予算		

Ⅳ．事業の効率性

単位当たり経費

		区　分	単位	令和3年度	令和4年度
17	①	自転車通行環境整備延長	m	3,220	2,765
	②	上記①にかかる年間経費	千円	141,545	94,816
	③	単位当たり経費（②÷①×1,000円）	円/単位	43,958	34,292
	備考（算出についての説明等）	自転車通行環境の整備は、整備する路線の実状に合わせた整備内容となるため、整備する路線毎に変動する傾向がある。			

Ⅴ．評価

費用対効果に係る所見

18 単位当たり経費は整備内容により増減するが、路線毎に適切な整備内容により自転車通行環境を整備することで、利用者にとって安全・快適な通行環境を確保する。

KPI等への寄与（基本計画等のKPI･取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）

19 計画的に自転車の通行環境を整備することにより、利用者に安全・快適な通行環境を実感してもらえる機会が増加することから、自転車利用環境の満足度の向上につながり、基本計画のKPI達成に向けて寄与している。